

Title: 海外フィールドワーク引率ブログ2012



海外フィールドワーク引率ブログ2012 > 2012年07月 アーカイブ

12.07.29

Day 136, Cheng Du, CHINA

[Tweet](#)[Check](#)

引率 富田です。

This is TOMITA from Jiuzhaigou.

少し時間は遅りますが、また個人的な話になりますが、
念願だったことが2つ、現実となりました。

I've been lucky enough to have my heart's desire fulfilled.

一つ目は、ネパールからの移動中に叶いました。

The first my wish was realized from the plane window.



そう、エベレストです。
果たしてこの山が、かのエベレストなのかどうか、少々自信はありませんが...

It is Mt. Everest, the highest mountain in the world.



人生初の世界最高峰との対面はわずか20秒あまりでしたが、その圧倒的な存在感は
やはりただ者ではありませんでした。

I became very excited to see it.

引率スタッフ
鈴木 里実
富田 隆徳



● 最近のエントリー

Day 136, Cheng Du, CHINA
(2012.07.29)

Day 130, Cheng Du, CHINA
(2012.07.23)

Day 127, Kathmandu,
NEPAL
(2012.07.20)

Day 126, Kathmandu,
NEPAL
(2012.07.19)

● アーカイブ

2012年08月

2012年07月

2012年06月

2012年05月

2012年04月

2012年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future



RSS 2.0

そして2つ目。
1年振りの再会でした。

The second my wish was realized at Cheng Du.



本場四川での麻婆豆腐です。

"maaboo-doofu" hot tofu, Chinese-style



やはり日本の売店で食べるのとは訳が違います。

喜歡的な辛さと痺れ。

1年間、香がこれを求めていたのです。

That is really hot but I wanted it for one year...



アキの海外フィールドワークブログ2012、今年も残りを残りました。

This year's Field Work is less than 50 days away.

post by 引率スタッフ | 日時: 2012.07.29 | [ホームリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) カテゴリ:

海外フィールドワーク引率ブログ2012 > 2012年07月 アーカイブ

12.07.23

Day 130, Cheng Du, CHINA

[Tweet](#)

[Check](#)

引率 富田です。

This is TOMITA from Chengdu.

最後の訪問国となる中国での自由取材期間がいよいよ始まりました。

Students started their own days in CHINA where is the final country we visit.

午前5時
5 am



雲南省の省都・昆明に向かう長山さんと、遼寧省の撫順に向かう池田くんがホテルを出発。

NAGAYAMA left for Kunming.
IKEDA left for Fushun.





それぞれ悔いのないように撮影に動んでもらいたと思います。

I hope they will take many good photos.

カテゴリ:

post by 引率スタッフ | 日時: 2012.07.23 | [バナーリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

海外フィールドワーク引率ブログ2012 > 2012年07月 アーカイブ

12.07.20

Day 127, Kathmandu, NEPAL

[Tweet](#)

[Check](#)

引率 富田です。

This is TOMITA from Kathmandu.

ネパールでの日々も終わりを迎えようとしています。

ここネパールでは、多くの人々に助けられ、
そして素晴らしい出逢いにも恵まれました。

In this country, many local people helped us traveling in NEPAL.
And we had some great meeting in this place.



ネパール入国直後、学生と共に世話になった病院。

「CIWEC CLINIC」 The hospital we went.



看護師の皆さんの優しさには本当に助けられました。

They attended us tenderly.





その後、病院のパフレットの写真にFW1期生の姿を発見！



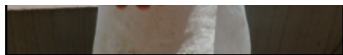
体調と共に我々の気持ちまでも回復させてくれた美味しい蕎麦。



この蕎麦を打っている青年にも感謝です。

We thank him who makes wonderful Japanese Soba.





フジホテルのマネージャー、ナラヤンさん

Mr. Nalayan

日本語も堪能で細かいところまで良く気がつくのおかげで、楽しいネパール滞在となりました。

また、長山さんの撮影にもご協力いただき、実家にホームステイできるよう計らってくれたのも彼でした。

He always helped us staying comfortably.
In addition, he arranged that Nagayama could staying at his home.



ブルナくん

Mr. Pulna

昨年6期生がバクタブルで写真展を開催した際、サポートしてくれた日本語学校の先生です。

6期生の学生たちの話で盛り上がりました。
また、現在当校の教務課でスタッフとして働いている谷本さんをはじめ、5期生の学生たちのことも憶えていてくれました。

He is a teacher of Japanese language school.

He had helped 6th students organized their exhibition in Bhaktapur last year.



パシュパティナート近くの老人施設にいるお婆さん

The old woman living in the institution near Pashupatinath.

FW3期生の大佐さんが2008年に撮影した写真を、
今回4年越しにご本人に手渡すことができました。

She had taken her photo by Osa (FW 3rd) in 2008.

顔をくしゃくしゃにして喜んでいる姿を見て、胸が熱くなりました。

最後はもちろんこの方です。





FW4期生以来、毎年お世話になっているガイドのアショカさん。

Mr. Ashok

今年は病院での対応に始まり、航空券の手配や旅のアレンジはもちろん、秋々金魚を自宅にご招待してくださいました。

いつも我々のことを気にかけてくれる彼がいてこそ、ネパールでのフィールドワークが充実したものになっていると感じます。

Our Field Work in NEPAL is composed of his huge help.

本当にお世話になりました。

We thank him and his family really much.

来年もよろしくお願いします。

I hope to see him again in next year.



明日の朝にはネパールともお別れです。

We leave NEPAL for CHINA tomorrow morning.

カテゴリ:
post by 引率スタッフ | 日時: 2012.07.20 | [バナーリンク](#)

[海外フィールドワーク引率ブログ2012](#) > 2012年07月 アーカイブ

12.07.19

Day 126, Kathmandu, NEPAL

[Tweet](#)

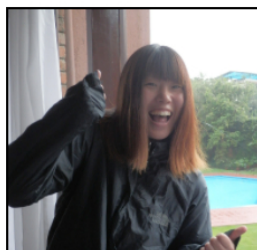
[Check](#)

引率 富田です。

This is TOMITA from Kathmandu.

本日、FW7期生4名が無事カトマンズに集合しました。

Today, every students got together in Kathmandu safely.





ここネパールに入国した際には、ほぼ全員が体調を崩すハプニングもありましたが、体調を無事回復させ、それぞれが充実した2週間の撮影期間を過ごすことができました。

これまで9カ国を旅し、皆たくましく成長していることを実感しました。



次はいよいよ最後の10カ国目、中国へ突入します。

The day after tomorrow we leave for CHINA from Kathmandu.

post by 引率スタッフ | 日時: 2012.07.19 | [バナーリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

海外フィールドワーク引率ブログ2012 > 2012年07月 アーカイブ

12.07.18

Day 124, Panauti, NEPAL (All You Need Is Love 3)

[Tweet](#)

[Check](#)



パナウティ

車を飛ばせばカトマンズからわずか1時間半あまりであっけなく到着する。
何の変哲もないただの田舎町。

いや、町というより村と言ったほうがいいかもしれない。
それほどまでに、静かで穏やかな場所。

そんな、普通ならばまず訪れることもない村のことを、
きっと生涯忘れないと確信している。

今から4年前。
FW3期生の4名は、このパナウティで写真展を開催した。

全力で作上げた写真展は、村の人々の大きな心に包み込まれ、
そして、場所の記憶と共に私たちの心に深くしっかりと刻み込まれた。

Today, I would like to introduce one of the small village to you.

Panauti is located 25 kilometers outside of Kathmandu.
It is a village beset with mountains.

Four years ago, I and three of members have organized photo exhibition
in this village.

(以下、当時のブログをご参照ください)

(Please refer to following weblog)

●韓国、台湾の引率を担当した鈴木里実さんのブログ

[鈴木さんブログ1へ](#)
[鈴木さんブログ2へ](#)

●2010年、ニコソロンで開催した大佐彩子さんのブログ
パナウティで撮影した写真も展示された

[大佐さんブログへ](#)
[大佐さん画展レポートへ](#)

●現在、教務課スタッフとして働く奥初起くんのブログ

[奥くんブログ1へ](#)
[奥くんブログ2へ](#)
[奥くんブログ3へ](#)
[奥くんブログ4へ](#)
[奥くんブログ5へ](#)
[奥くんブログ6へ](#)
[奥くんブログ7へ](#)

●引率 富田のブログ

[富田ブログ1へ](#)
[富田ブログ2へ](#)

4年後のパナウティ。

そこには、素敵ほど当時の面影を蒸した光景が広がっていた。

Now please take a look Panauti as of now.





毎日通ったチャイ屋

The tea shop where we frequented.





ホテル・パナウティ

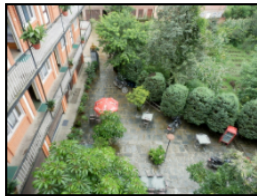
Hotel Panauti

We stayed at this hotel for over one week.

村でほぼ唯一のホテル。
ここに1週間以上滞在した。

少しだけ改装されてきれいになったが、ほとんど当時と変わらないまま。

ホテルのオーナーと当時のスタッフが迎えてくれた。





ホテルのマネージャー「ミスター」の娘、サプリア。
いつもお父さんに甘えていた彼女も、随分お姉さんになった。

"Sapriya"









写真展の会場となった学校へ

The school we organized our exhibition.





彼がいなければ、私たちの写真展は実現していなかった。
会場となる教室を貸してくれ、最後まで面倒をみてくださった。



当時、数学担当の教師だったウマさんは、現在この学校の校長に！！

After that, he became a principal of this school !

会場となった教室

The classroom (exhibition site)

初めてここに入った時と同じように、ひっそりと静まり返っていた。
そして、様々な記憶が蘇る。



残念ながら再会することができたのはわずが数人だったが、
彼らと一緒に再会を喜んでくれ、当時のことをはっきりと憶えていて
くれたことが、何よりもうれしかった。

I'm really happy to see them again.
Especially I was glad to that all they remember me and about exhibition definitely.





post by 引率スタッフ | 日時: 2012.07.18 | [ホームリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#) カテゴリ:

海外フィールドワーク引率ブログ2012 > 2012年07月 アーカイブ

12.07.15

Day 122, Kathmandu, NEPAL

[Tweet](#)

[Check](#)



引率 富田です。

This is TOMITA from Kathmandu.

今回4名の学生たちとこれまでに7カ国を旅してきましたが、ここ数年での変化という意味ではここネパールが一番変化が少ないと感じます。

カトマンズ周辺は以前訪れた4年前との比較はもちろん、道か音からの面影を今でも目にすることができます。

The degree of difference, NEPAL is the lowest ever among seven countries where we visited in this FW.

This country including around Kathmandu show signs of visual scene in past times.

アサン・チョーク周辺（カトマンズ中心部）

Asan Chowk

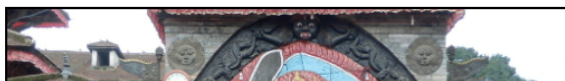






ダルバール広場

Durbar Square





ボダナート（ネパール最大のチベット仏教寺院）

Boudhanath





パタン（カトマンズ郊外に位置するネワール文化を継承する古都）

Patan is located in a suburb of Kathmandu.



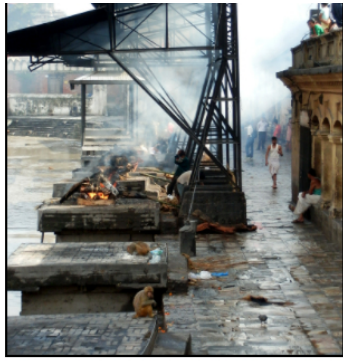




パシュパティナート（火葬場を持つネパール最大のヒンドゥー教寺院）

Pashupatinath





12.07.09

Day 116, Kathmandu, NEPAL

[Tweet](#)

[Check](#)



引率 富田です。

This is TOMITA from Kathmandu.

現在、9カ国目となるネパールに入国し4日目を迎えています。

Now we are in NEPAL the ninth country to visit for us.



到着直後に私を含めほぼすべての学生が体調不良に見舞われました。

一様にインドからの疲れが表面化したようですが、現在は回復傾向にあります。
食欲も戻り、少しずつですが街を歩けるようにもなってきました。
(井関さんは既に元気にボカウで撮影を始めるまでに回復しています。)

We suddenly became ill after the our arrival at Kathmandu.

But now, we are getting back on our feet.
Isaki has completely recovered from her sickness.
(Now she stays in Pokara.)

ここネパールでのスタートは懐かしいものとなりましたが、まだまだ始まったばかり。紙を取り直して撮影に励んでもらいたいと思います。

I hope they strive for taking good photos in this country.

カテゴリ:

post by 引率スタッフ | 日時: 2012.07.09 | [バナーリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

海外フィールドワーク引率ブログ2012 > 2012年07月 アーカイブ

12.07.05

Day 112, Delhi, INDIA

[Tweet](#)

[Check](#)

引率 富田です。

This is TOMITA from Delhi.

7月4日午後、FW7期生4名がインドでの18日間の取材期間を乗り切り、首都デリーに集合しました。

On July 4th, every students got together in Delhi safely.



猛烈な暑さと疲労のため、どの顔も一見すると元気がないようにも見えますが、しかし同時に、ここインドでの日々を乗り切った自信というものがその表情からはしっかりと伝わってきました。

Every students are tired from hotness and weariness.
However they glow with their self-confidence.



猛烈な暑さと疲労のため、どの顔も一見すると元気がないようにも見えますが、しかし同時に、ここインドでの日々を乗り切った自信というものがその表情からはしっかりと伝わってきました。

Every students are tired from hotness and weariness.
However they glow with their self-confidence.





いよいよインドでのFWが終わろうとしています。

We are at the end of travelling in INDIA.

post by 引率スタッフ | 日時: 2012.07.05 | [バーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

海外フィールドワーク引率ブログ2012 > 2012年07月 アーカイブ

12.07.03

Day 109, Kolkata, INDIA

[Tweet](#)

[Check](#)



引率 富田です。

This is TOMITA from Kolkata.

自身12年ぶりの旅目となるコルカタ（カルカッタ）に来ています。

Now I stay in Kolkata.

This is 3rd times for me to stay in this town.

Last time I came here that is 12 years ago.

12年という年月は、この街の人々の暮らしと、ここを訪れる旅人たちのそのスタイルを変化させるには十分な時間だったようです。そしてまた、街の名前そのものまでも。

多くの人がバイクを買い、スマートフォンを手にし、女性がパンジャビ・ドレスからジーンズとTシャツに替えても、この街の核となるものは変わらない。

どこかでそう思いたい自分がいたのかもしれない。その行為にどんな意味があるのかはわからなくても、いつしか、変わらないはずの核心を求めて街を歩いていたのかもしれない。





















カテゴリー:
post by 引率スタッフ | 日時: 2012.07.03 | [バーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)